



こんな歯並びの方は、かかりつけの歯科医に相談しましょう！



健康な体と心を作る矯正治療の効果

審美性
の向上

心の健康のために

歯並びはそれぞれ個人に与えられた個性のひとつであり、医学的には歯列不正であっても「かわいらしい八重歯」「男らしいあご」など素敵な歯並びの場合も多々見受けられます。ただし、もし本人が歯並びが悪いことをコンプレックスに思っていたり、親から見て子供の将来のためにきれいにしてあげたいと思うならば、矯正治療を考えてみられてはいかがでしょうか。



さっそう性
の向上

(さっそう=磨くこと)

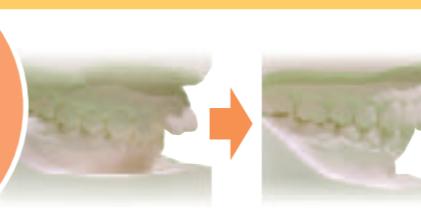
むし歯にならないために

歯並びが悪いと食べかすが詰まりやすく、磨きにくい部位が増えます。そのため細菌が繁殖しやすい環境が作られ、むし歯が発生しやすくなります。見た目に判りにくい分、大きくなってから発見されるので処置も複雑になり、場合によっては歯を抜くことにもなりかねません。大切な歯を長く使う為には磨き残しを無くし、むし歯が出来にくくする方法を考えていくことが大切です。



咀嚼力
の向上

(咀嚼=噛むこと)



よく噛めるよう
なりました。

健康な体をつくるために

歯並びが悪いと、かみ合わせがうまくいかないことがあります。歯の大切な機能に、咀嚼機能があります。これは食物を細かく噛み碎くことをいいます。咀嚼がうまくいかないと、胃腸などに負担がかかり、全身の健康や発育に影響がでることが分かっています。矯正治療は病気を治すのと同じように正常な咀嚼機能を取り戻し、健康な体と心を作るための治療でもあるのです。

発音障害
の改善

美しく
話すために

話をするときに息が漏れてしまったり、舌がうまく回らなかったりして、きれいに発音できることはありませんか？原因はいろいろありますが、悪い歯並びが原因になっていることもあります。矯正治療で歯並びをきれいにした結果、発音もきれいになり美しく話せるようになる場合もありますので気になる方は一度相談なさっては？

MEMO

矯正治療は保険適応外（自由診療）であることが多いため費用は症例等に応じて異なります。また、長期にわたって治療を行いますので、かかりつけの先生に相談しましょう。

MEMO

矯正治療は、症例により治療開始時期が異なります。また、小児の場合は数ヶ月で口腔内が大きく変化する場合ありますので、小児期は、年2～3回の定期健診を受けましょう。